

すくすく みごちっこ

与謝野町立三河内小学校
研究推進だより
令和5年1月16日



目覚めのストレッチ

「楽しい」学校で、すこやかな子どもの育成

～気づきを行動につなげ、生き生きと学ぶ子どもを目指して～

12月に実施した健康安全教育に関わる取組を紹介します。

〈1年生研究授業〉令和4年12月21日

学級活動『ふゆ休みもげん気にすごそう』

「冬やすみもげん気にすごすためにがんばることを見つけよう」をめあてとして、健康な生活習慣について考えました。健康な体をつくるには、「栄養バランスのとれた食事」「十分な睡眠」「適度な運動」が大切です。担任と一緒に授業を行った養護教諭がこれらの大切についての話をすると、真剣に耳を傾けて聞いていました。また、自分の生活を振り返り、改善したいことや実践できそうなことを1年生が精いっぱい知恵を出し合い、考えを広げました。

規則正しい生活習慣を送るためには、家庭の協力が必要です。今後ご協力をお願いします。



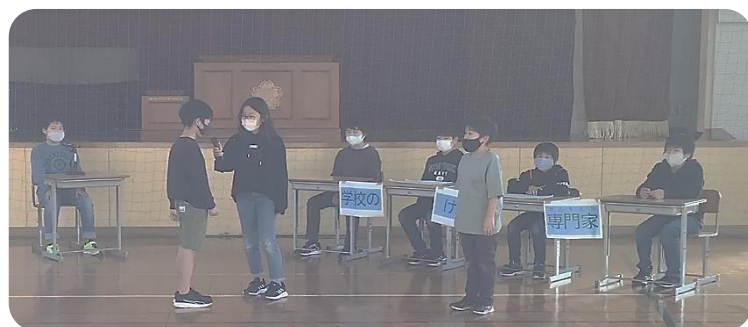
「やさいをのこさず
たべるのをがんばり
ます。」

「9じまでに
ねるのをがんば
ります。」

「うんどう
(いえをし
ゅうまわる)
をがんばりま
す。」

「冬休みに元気に過ごすために頑張る目標」
を考えました！

〈すこやか朝会〉令和4年12月7日



【5年生の発表】

今年度3回目の発表は、5年生が保健の学習で学んだことを劇にして発表しました。

授業に遅れそうなので走っている児童と遊びから帰ってきた児童が、見通しの悪い廊下でぶつかる場面を演じ、事故の原因を探る解説を行いました。原因を「行動」「環境」の2つの視点から分析し、安全に学校生活を送るために気をつけることをまとめ、全校に呼びかけました。

児童にとって身近で起こりやすい事故ということもあり、一步間違えると大きな怪我につながってしまうことを改めて認識し、安全な学校生活について考えることができました。